

CG-WLCB54GL

corega

クイック設定ガイド

セットアップ手順

STEP1

ユーティリティーをインストールしよう

再起動

STEP2

本製品をパソコンに挿し込もう

再起動

STEP3

無線ユーティリティーを起動しよう

接続完了!



本製品をパソコンに挿し込む前に、必ず付属のユーティリティーディスクをインストールしてご使用ください。



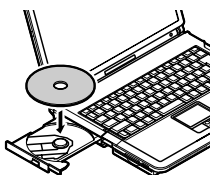
STEP1 ユーティリティーをインストールしよう



- ・現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- ・Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザー名でパソコンを起動してください。
- ・Windows 2000の場合は「Administrator」またはAdministratorsグループのユーザー名でパソコンを起動してください。
- ・本製品はSTEP2までパソコンに挿し込まないでください。

1. ユーティリティーディスクをドライブに入れます。

自動的に手順2の画面が表示されます。(しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。)



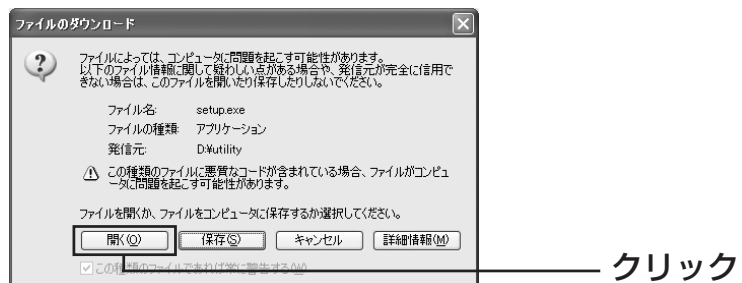
2. 「無線LANソフトウェアインストール」をクリックして、次に表示された画面でも「無線LANソフトウェアインストール」をクリックします。



3. 「開く」または「このプログラムを上記の場所から実行する」をクリックします。

Windows XP の場合

- ① 次のような画面が表示されますが、そのまま「開く」をクリックします。



クリック



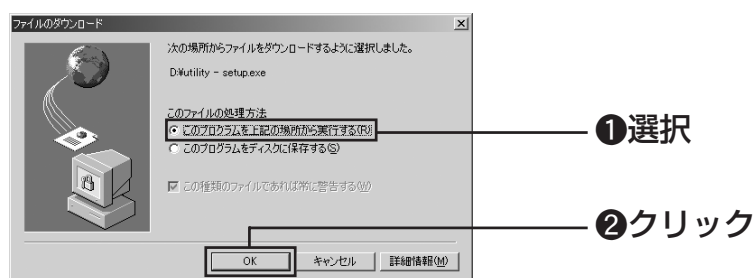
コレガにて動作を確認しております。

お願い

- ・本書は本製品の取り扱い方法を説明しています。本書と「詳細設定ガイド」(ユーティリティーディスクに収録)をよくお読みの上、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
- ・本製品やつなごうとする機器(パソコン、無線アクセスポイント、無線ルーターなど)の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。
- ・このガイドはWindows XP Service Pack 1、Windows 2000 Service Pack 4を例に説明しています。ご使用のOSや機器によって、画面や手順が異なることがあります。

Windows 2000/Me/98SE の場合

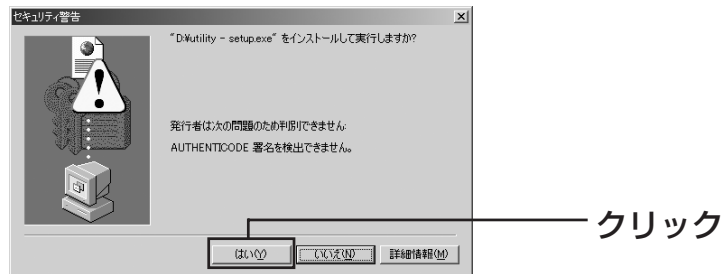
- ① 「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、「OK」をクリックします。



①選択

②クリック

- ② セキュリティ警告が出ますが、そのまま「はい」をクリックします。



クリック

コレガにて動作を確認しております。

4. その後「Installshield wizard」の画面がいくつか出てきますので、「次へ」をクリックしていきます。

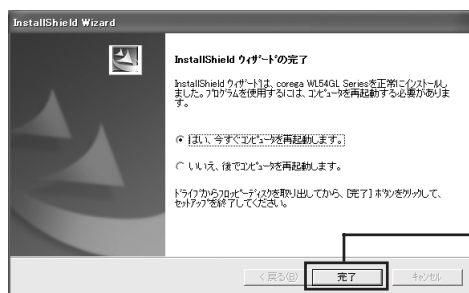
Windows XP、2000の場合、次のような画面が表示されますが、そのまま「続行」または「はい」をクリックしてください。



クリック

クリック

6. 「InstallShield ウィザードの完了」の画面が表示されたら、CD-ROMドライブからユーティリティーディスクを取り出して、「完了」をクリックします。



ユーティリティーディスクを取り出してからクリック

7. パソコンが再起動を始めます。

裏面へ続きます

STEP2 本製品をパソコンに挿し込もう

1. パソコンが起動したら、パソコンのPC カードスロットに 本製品をまっすぐに挿し込み、手ごたえがあるまで押し込みます。

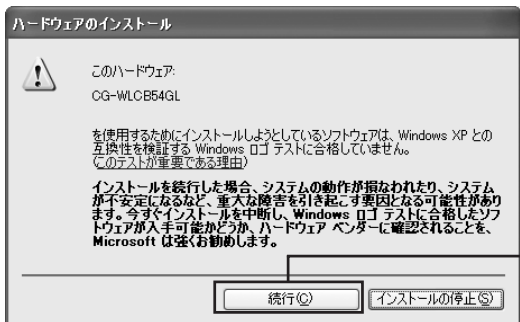


パソコンにより挿し込む位置や向きが異なります。

2. ドライバーが自動的にインストールを開始します。

Windows XP の場合

- ①「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されるので、「次へ」をクリックします。
- ② 次のような画面が表示されますが、そのまま「続行」をクリックします。



クリック



コレガにて動作を確認しております。

- ③ ドライバーのインストールが完了したというメッセージ画面になります。「完了」をクリックします。
- ④ パソコンを再起動します。

Windows 2000 の場合

- ① Windows 2000 の場合、「デジタル署名が見つからない」というメッセージが出ますが、そのまま「はい」をクリックします。



クリック



コレガにて動作を確認しております。

- ② パソコンを再起動します。

Windows Me / 98SE の場合

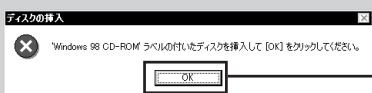
- ①自動的に本製品のドライバーがインストールされます。



注意

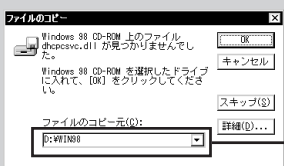
・Windows 98SE では OS の CD を挿入するようメッセージが表示される場合があります。その時は以下のようにしてください。

1. CD-ROM ドライブから本製品のユーティリティディスクと Windows 98SE のCD-ROM を入れ替え、「OK」をクリックします。



クリック

2. 「ファイルのコピー元」に以下のように入力し「OK」をクリックします。



「D:¥WIN98」または
「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」
と入力する



※ ドライブ名はお使いのパソコンによって異なります。「マイコンピュータ」をダブルクリックして確認してください。

- ② パソコンを再起動します。

STEP3 無線ユーティリティを起動しよう

1. 接続状態を確認します。

- ① 画面右下のタスクトレイにある をダブルクリックして、ユーティリティ画面を開きます。

ダブルクリック



- ② 「状態」タブをクリックして、「信号強度」に青色のバーが表示されていることを確認してください。表示されていれば、正常に通信ができています。



安定した通信を行うために、表示が100%により近い場所でお使いください。

①クリック



②青色のバーを確認

③閉じる

- ③ 「OK」をクリックして画面を閉じます。

2. パソコンのWeb ブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットにつながっていることを確認してください。

これで本製品をお使いいただけるようになりました

セキュリティをかけている場合

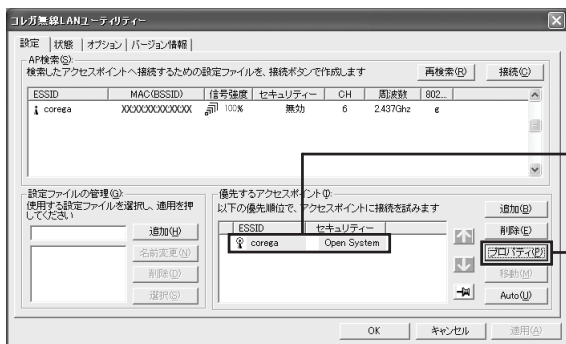
本製品の工場出荷時のセキュリティの初期値は以下の通りです。他社製品の無線機器との通信または、セキュリティをかけている場合は、以下の画面でお使いの環境に合わせてご使用ください。

ESSID	corega
認定方式	Open System
暗号方式	無効



本製品の工場出荷時の通信モードは「Infrastructure」です。

- ① 「設定」タブをクリックし、アクセスポイントを選んで「プロパティ」をクリックします。プロパティ画面が開きます。



①選ぶ

②クリック

- ②お使いの環境に合わせてESSIDおよびWEPの情報を入力してください。



① ESSID を入力する

② 「Shared Key」を選ぶ

③ 「WEP暗号強度」を選んで、暗号キーを入力



WEP および WPA についての説明は、付属のユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」をご覧ください。

おことわり

- ・Windows®XP SP1 は、Microsoft®Windows®XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1 または、Microsoft®Windows®Professional operating system 日本語版 Service Pack 1 のいずれかを指します。
- ・Windows®2000 SP4 は、Microsoft®Windows®2000 operating system 日本語版 Service Pack 4 または、Microsoft®Windows®2000 Professional operating system 日本語版 Service Pack 4 のいずれかを指します。
- ・corega は、株式会社コレガの登録商標です。
- ・Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。
- ・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。
- ・改良のため、製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- ・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

2004 ©株式会社コレガ

2004 年 4 月 Rev.A 初版